



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,249	35.8	317	86.9	298	93.5	189	121.2
2019年3月期第2四半期	3,865	△4.0	169	6.0	154	△14.1	85	△32.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 203百万円(65.3%) 2019年3月期第2四半期 123百万円(△17.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	195.50	—
2019年3月期第2四半期	87.90	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,082	6,758	48.0
2019年3月期	13,844	6,612	47.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 6,758百万円 2019年3月期 6,612百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	50.00	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2019年3月期期末配当金の内訳 2019年3月期 普通配当50円00銭、記念配当10円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	△0.5	450	△38.0	400	△42.7	260	△39.2	268.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	1,012,000株	2019年3月期	1,012,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	44,426株	2019年3月期	44,406株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	967,586株	2019年3月期2Q	972,901株

- (注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第2半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き雇用環境は改善しており、内需は底堅い水準で推移しております。しかし、海外の貿易摩擦激化と経済減速、国内においても消費税増税後の消費冷え込み懸念や度重なる自然災害の影響など、先行きについては一段と慎重さを必要とする状況となっております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、お客様に満足される製品・サービスの提供により、安心・安全な社会の維持に貢献するべく、消防・防災事業、航空・宇宙、工業用品事業、不動産賃貸事業の各事業活動を行っております。

その結果として、売上高は5,249百万円（前年同期比35.8%増）、営業利益317百万円（前年同期比86.9%増）、経常利益298百万円（前年同期比93.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益189百万円（前年同期比121.2%増）となりました。

前年同期と比べ、消防・防災事業の売上高は大幅な増収となりました。利益面でも、増収の効果により増益となりましたが、事業別売上高の構成割合の変動により、結果として売上総利益率は前年同期に比べ低下しております。一方、営業利益率以下の各段階利益率は固定費を吸収し前年同期に比べ上昇しております。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### <消防・防災事業>

消費税増税前の前倒し需要もあった消防ホースの販売増と、大型化する自然災害への対応や東京オリンピック・パラリンピックの円滑な開催に向けた資機材などが大幅に増加した結果、売上高3,021百万円（前年同期比121.7%増）、セグメント利益（営業利益）は297百万円（前年同期は69百万円のセグメント損失）となりました。

#### <航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門では、第1四半期に続き当四半期においても納期となる案件が少なかったことから売上高は減少しました。工業用品部門では、子会社が取り扱う油圧ホースの販売が減少しております。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は1,984百万円（前年同期比12.3%減）、セグメント利益（営業利益）は184百万円（前年同期比50.9%減）となりました。

#### <不動産賃貸事業>

売上高は243百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益（営業利益）は修繕費の増加もあり37百万円（前年同期比28.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第2四半期連結会計期間における流動資産は9,375百万円（前連結会計年度末比102百万円減）となりました。主として、現金及び預金が632百万円、たな卸資産が445百万円それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が1,188百万円減少したことによるものです。また、固定資産は有形固定資産の取得等により、4,707百万円（前連結会計年度末比341百万円増）となりました。

この結果、資産合計は14,082百万円（前連結会計年度末比238百万円増）となりました。

#### ② 負債

当第2四半期連結会計期間における流動負債は4,604百万円（前連結会計年度末比246百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が84百万円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が139百万円、未払法人税等が35百万円それぞれ減少したことによるものです。また、固定負債は長期借入金が408百万円増加し、2,720百万円（前連結会計年度末比340百万円増）となりました。この結果、負債合計は7,324百万円（前連結会計年度末比93百万円増）となりました。

#### ③ 純資産

当第2四半期連結会計期間における純資産は6,758百万円（前連結会計年度末比145百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益189百万円による増加、剰余金の処分58百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2019年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,104,287	2,737,154
受取手形及び売掛金	4,822,923	3,634,337
商品及び製品	97,654	180,858
半製品	532,876	631,578
仕掛品	1,185,053	1,461,085
原材料及び貯蔵品	653,711	641,446
その他	87,245	93,095
貸倒引当金	△4,943	△3,620
流動資産合計	9,478,809	9,375,936
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,814,532	1,818,831
土地	1,339,962	1,639,675
その他（純額）	479,538	476,557
有形固定資産合計	3,634,033	3,935,064
無形固定資産	12,384	12,144
投資その他の資産		
投資有価証券	252,147	242,530
その他	466,746	517,264
投資その他の資産合計	718,893	759,795
固定資産合計	4,365,310	4,707,004
資産合計	13,844,120	14,082,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805,996	1,890,179
短期借入金	1,190,000	1,180,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	729,298	589,321
未払法人税等	145,158	109,846
賞与引当金	246,277	247,241
役員賞与引当金	73,000	32,500
その他	641,315	534,983
流動負債合計	4,851,044	4,604,071
固定負債		
社債	260,000	250,000
長期借入金	892,124	1,300,873
役員退職慰労引当金	226,870	211,833
退職給付に係る負債	718,797	679,855
資産除去債務	12,001	12,139
その他	270,697	265,941
固定負債合計	2,380,490	2,720,642
負債合計	7,231,535	7,324,714
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	6,215,224	6,346,333
自己株式	△173,322	△173,443
株主資本合計	6,833,333	6,964,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,482	55,823
退職給付に係る調整累計額	△283,230	△261,917
その他の包括利益累計額合計	△220,748	△206,093
純資産合計	6,612,585	6,758,226
負債純資産合計	13,844,120	14,082,940

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,865,121	5,249,149
売上原価	2,752,515	3,984,790
売上総利益	1,112,606	1,264,359
販売費及び一般管理費	942,916	947,197
営業利益	169,689	317,162
営業外収益		
受取利息	21	21
受取配当金	3,813	3,912
受取地代家賃	6,124	5,904
保険返戻金	8,323	-
為替差益	-	1,219
貸倒引当金戻入額	1,054	1,323
その他	6,366	2,819
営業外収益合計	25,704	15,200
営業外費用		
支払利息	21,285	22,058
社債利息	941	460
社債発行費	7,179	-
為替差損	2,722	-
その他	8,804	10,894
営業外費用合計	40,932	33,412
経常利益	154,460	298,950
特別利益		
固定資産売却益	2,422	-
特別利益合計	2,422	-
特別損失		
固定資産除売却損	1,258	4,015
特別損失合計	1,258	4,015
税金等調整前四半期純利益	155,624	294,934
法人税、住民税及び事業税	67,877	98,810
法人税等調整額	2,231	6,959
法人税等合計	70,109	105,770
四半期純利益	85,515	189,163
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,515	189,163

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	85,515	189,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,515	△6,659
退職給付に係る調整額	16,279	21,313
その他の包括利益合計	37,794	14,654
四半期包括利益	123,310	203,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,310	203,817
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	155,624	294,934
減価償却費	126,668	132,270
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,054	△1,323
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,014	964
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,000	△40,500
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,847	△15,036
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,648	△8,493
受取利息及び受取配当金	△3,835	△3,933
支払利息	22,226	22,518
社債発行費	7,179	-
保険返戻金	△8,323	-
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,164	4,015
売上債権の増減額 (△は増加)	771,770	1,188,585
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△212,258	△445,672
仕入債務の増減額 (△は減少)	△565,053	84,183
その他	△149,536	△103,406
小計	130,725	1,109,105
利息及び配当金の受取額	3,573	3,761
利息の支払額	△22,316	△22,518
法人税等の支払額	△123,012	△132,778
法人税等の還付額	2,947	2,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,081	959,741
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△114,282	△491,822
有形固定資産の売却による収入	2,422	-
その他	7,319	△14,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,540	△506,310
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の発行による収入	192,821	-
社債の償還による支出	△210,000	△10,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,000	△10,000
長期借入れによる収入	380,000	740,000
長期借入金の返済による支出	△412,393	△471,228
自己株式の取得による支出	△30,712	△154
配当金の支払額	△57,256	△57,877
その他	△6,223	△11,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,764	179,436
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△246,387	632,866
現金及び現金同等物の期首残高	2,049,101	1,935,087
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,802,714	2,567,954

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,362,991	2,262,226	239,904	3,865,121	—	3,865,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4,512	4,512	△4,512	—
計	1,362,991	2,262,226	244,416	3,869,633	△4,512	3,865,121
セグメント利益又は損失(△)	△69,634	376,437	52,837	359,640	△189,951	169,689

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△189,951千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,021,664	1,984,427	243,057	5,249,149	—	5,249,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	947	3,744	4,691	△4,691	—
計	3,021,664	1,985,374	246,801	5,253,840	△4,691	5,249,149
セグメント利益	297,501	184,897	37,714	520,113	△202,951	317,162

(注) 1 セグメント利益の調整額△202,951千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。